

# アルミ製エアー補助タンク 30L

KT-030L

## 取扱説明書

この度は、弊社の『KT-030L』アルミ製エアー補助タンク 30L をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前には必ず取扱い説明書を充分お読み下さい。尚、本体を譲渡、又は貸出しする際は本取扱い説明書を必ず添付し、譲受（借手）の方は必読し充分にご理解されてからご使用下さい。



株式会社 <sup>KAZ</sup> 和コーポレーション

20210506

この度は、アルミ製エア補助タンク 30L をお買い上げいただきまして誠に有難うございます。  
本製品で安全な作業をしていただくために、ご使用になる前に必ず取扱説明書をお読み下さい。  
又、この取扱説明書は本製品を使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管して下さい。  
尚、本製品を貸し出し、譲渡する場合は必ず取扱い説明書を添付頂き、借受け、譲受け、された方は  
取扱い説明書を熟読し適切なお取扱いをお願い致します。  
ご不明の点がある場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせ下さい。

## 目 次

目次	1
0. 安全上のご注意	2
1. ご使用上の注意事項	3
2. 警告	3
3. 注意	3-4
4. 仕様	4
5. 各部名称	4
6. 使用方法	5
7. 保守と点検	5
8. トラブルの原因と対策	5
9. 保証	6

# 安全上のご注意

## 取扱説明書に従い安全にご使用下さい

- ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、下記の2種類に分類しています。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 <b>警告</b>	誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。	 <b>注意</b>	誤った取扱いにより、傷害を負う可能性又は物的損害の可能性のあるもの。重大な結果に結び付く可能性があるもの。
--	--	--	---

■本文中で使用される“絵表示”の意味は次の通りです。

 <b>危険</b>	回転中は駆動部に注意、可燃物注意		指示を守る		禁止
	電源プラグを抜く		アース線接続		機械の水ぬれ禁止
	取扱説明書をよく読んで下さい		可燃物のそばで使用しないで下さい		ぬれ手での接触禁止
	作動部品に手や指を挟まないよう十分ご注意ください		移動及び操作時に手をはさまないように注意して下さい		子ども、動物などは本体に近付けなで下さい

**安全上の注意事項を守って、正しくお使い下さい。**

## 1 : ご使用上の注意事項



- ご使用になる前に安全上の注意事項をよくお読みになり、本製品を正しくお使い下さい。
- 本書に記載された注意事項を守らないと、人身事故や機械の破損等に繋がる恐れがありますので必ず注意事項を守るようにして下さい。

## 2 : 警 告



火気禁止

- 本製品ご使用前に必ず各部に異常がないか確認してから使用して下さい。
- 使用中に本製品の異常を感じたり、調子が悪くなった時は、直ちに使用を中止して下さい。
- エアーホースやエアーツール等を本製品に接続する場合は、しっかり確実に接続して下さい。
- エアー工具類は使用后、本製品から取り外すようにして下さい。
- 揮発性可燃物(シンナー・ガソリン等)やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- 本製品を設置する時は、安定性の良い平坦な場所に置いて下さい。
- 作業場所には、作業関係者以外近づけないで下さい。特に子供は危険です。
- 作業場は整理・整頓をし、常にきれいな状態を保って下さい。
- エアー工具の最高耐圧以上の圧力で使用しないで下さい。圧力が高すぎると工具が破裂したり変形したり部品が飛び出したりする恐れがあります。
- 塗料や溶剤や洗浄液が目に入った時は、直に医師の手当を受けて下さい。
- エアーコンプレッサーの圧縮空気にはオイルや小さなゴミ等の不純物が混じっていますので、人の呼吸やペット水槽の送気用等人体や動物用には使用しないで下さい。
- 圧縮空気は人の身体や動物に向かって吹かないで下さい。思わぬ事故や怪我を招く恐れがあります。
- エアーコンプレッサー本体に圧力調整器がない場合は、空気取出し口(タンク直結)にはエアー工具のホースを接続しないで下さい。エアー工具の最高耐圧以上の圧力になる恐れがあります。
- ご使用されるコンプレッサーは、吐出圧力を 0.8MPa 以下に調整してご使用下さい。エアー補助タンクの圧力が 0.8MPa を超えると、タンクが破裂する恐れがあります。
- エアーホースの接続を解除する場合は、ホース内圧の反動でホースが飛び跳ねることがあります。ホースをしっかりと保持してからカプラーの接続を解除して下さい。
- 作業時は保護メガネを着用して下さい。粉塵の多い場所では防塵マスクを併用して下さい。
- 雨にあたる所や湿気の多い所では使用しないで下さい。
- 疲れている時や体調の悪い時は使用しないで下さい。
- 本製品を落としたりぶついたりした場合は、必ず異常がないか確認して下さい。
- 本製品を改造したりしないで下さい。保証対象外となります。
- 本製品に関して、何か異常を感じた時は弊社、又は購入販売店にご連絡下さい。

## 3 : 注 意



- 本製品の整備点検・部品交換をする時は、必ずエアーコンプレッサーから外して下さい。
- 本製品を保管する場合は、温度の高い場所、雨のかかる場所、直射日光のあたる場所は避け、風通しの良い場所を選んで下さい。またお子様の手の届かない所に保管して下さい。
- 無理な姿勢での作業はしないで下さい。
- エアーツール・エアーホース類は、本製品に適合したものを使用して下さい。
- 室温は 40℃を超えないようにして下さい。
- エアーインパクトレンチ、エアーラチェットレンチ、エアー針打機、エアータッカー、エアードリル、エアーグラインダー等のエアー作業工具を使用される場合は、潤滑オイルの注油を忘れずに行ってください。

注油を怠ると、エアー作業工具が焼き付くことがあります。詳しくは、エアー工具の取扱説明書を良く読んでその指示に従って下さい。

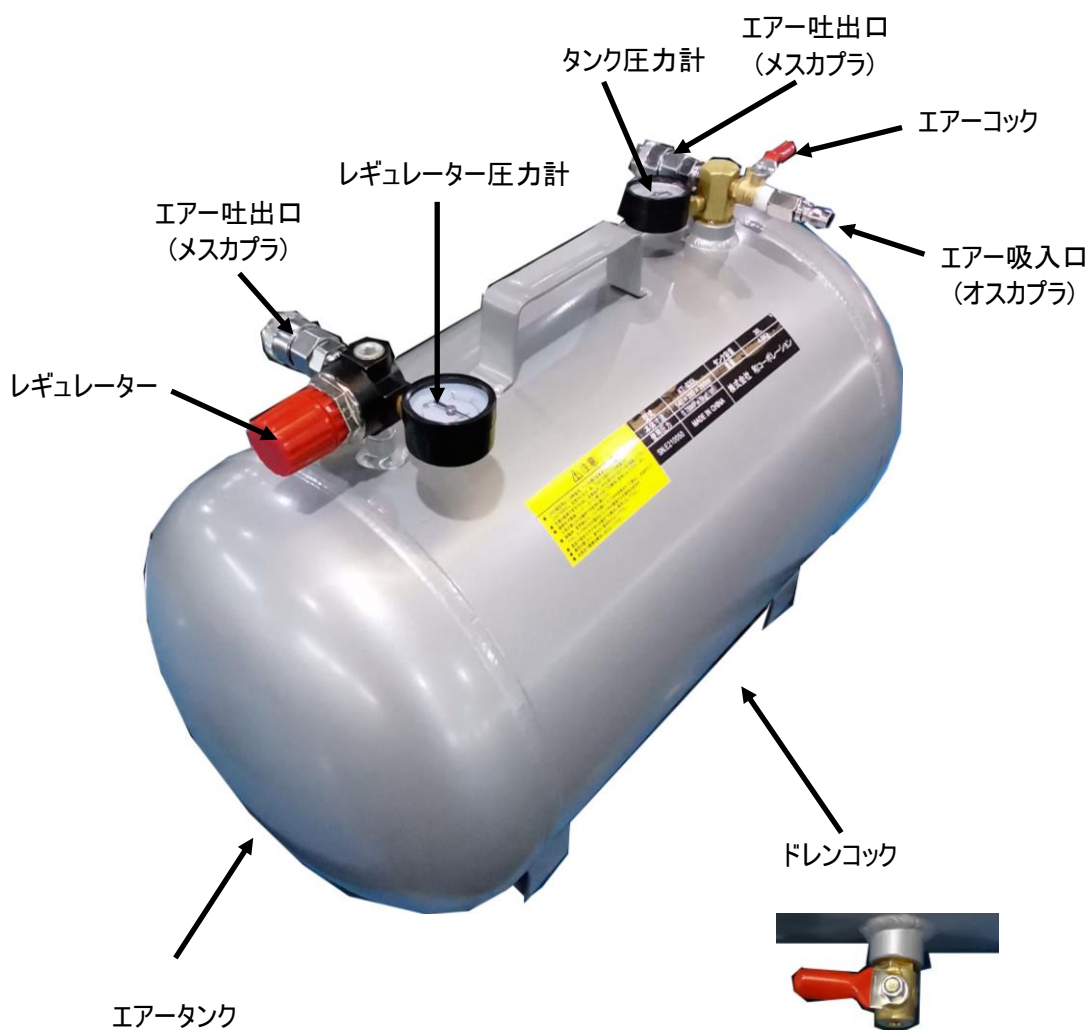
- エアータンク内に溜まった凝縮水はその日のうちに抜いて下さい。水抜きを怠りますと、タンク内に蓄積されてタンクの容量が減少し、タンクの劣化を早める原因になります。
- エアーホース等の着脱の際は、しっかりと保持してから行って下さい。
- 本製品に関して、ご不明な点がありましたら弊社、又は購入販売店にご連絡下さい。

## 4 : 仕様

型式	KT-030L		
本体寸法	540×280×390 mm	カプラ接続口	ネジ径 Rc1/4
使用圧力	0.78MPa	タンク容量	30L
最大使用圧力	0.8MPa	重量	4.8kg

※ 改良のため、製品の外観・仕様・写真等が変わる場合があります。

## 5 : 各部名称



## 6 : 使用方法

- ①お持ちのエアコンプレッサー等のエア吐出口と本製品のエア吸入口を接続します。
- ②本製品のエア吐出口からエアツール等を接続します。  
レギュレーター側のエア吐出口はレギュレーターで調整した圧力を吐出しますので、吐出圧力はつまみを回して調整して下さい。(右図参照)



※圧縮空気がエアータンク内に溜まっている状態でエア吸入口のカプラを取り外す場合は、必ずエアコックを90°(空気が止まる)側にして圧縮空気が逆流しないようにして下さい。  
また取り外すエアホースが飛び跳ねる恐れがある為、しっかりと保持して取り外して下さい。

○レギュレーターを右に回す・・・吐出圧力が高くなる  
○レギュレーターを左に回す・・・吐出圧力が低くなる

## 7 : 保守と点検



- 作業終了後はエアータンク内のエアを抜き、必ず水抜き作業を行って下さい。

※エアを圧縮すると必ず水が発生します。タンク内の腐食や事故防止のため、ご使用後はドレンコックからエアータンク内のエア抜き・水抜きを行って下さい。その際、ドレンコックを一気に開きますとゴミ等が含まれた圧縮空気と水がいきおいよく飛び出しますので、ドレンコックは少しずつ開くようにして下さい。

## 8 : トラブルの原因と対策



不具合内容	原因	対策
圧力が上がらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドレンコックが開いている</li> <li>・エアコックが閉まっている</li> <li>・圧力計の故障</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドレンコックを閉める</li> <li>・エアコックを開く</li> <li>・圧力計を交換する</li> </ul>
ヘンな音がする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各部のゆるみ</li> <li>・エア漏れ</li> <li>・エアータンクの損傷・亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・増し締めをする</li> <li>・エア漏れ箇所の修理、又は修正</li> <li>・直ちに使用を中止し販売店に連絡する</li> </ul>

その他、原因不明の場合はお買求めの販売店にご相談ください。